

エッセイバー® H2

製品の概要



『エッセイバーH2』は、
高強度が求められる現代のニーズに対応した
プレミックスタイプの**高強度・高流動**無収縮グラウト材です。

エッセイバーHと同様に水平流動・自己流動性に優れ、
5mm程度の間隙への充填が可能です。
また可使時間は2時間程度が確保されています。

製品の特長

- **プレミックス**
荷姿は、紙袋（25kg 入）です。
現場では所定量の水と練り混ぜるだけで品質の安定したグラウト材が作れます。
- **高流動性**
フロー値が非常に大きく、水平流動性・自己流動性に優れています。
5mm 程度の間隙幅への注入・充填が可能です。
- **高強度性**
エッセイバーH2は、原材料に高粉末度の高炉スラグ微粉末を使用することによって
エッセイバーHを超える強度発現性を有しています。
- **無収縮・ノンブリーディング**
適度な膨張を示し、封かん（密閉）状態ならば長期的に無収縮を保ちます。
また適度な粘性があり、ブリーディングや材料分離が発生しません。
施工後の沈下・収縮を防ぎ、構造物との一体化が図れます。
- **施工性**
注入口に制約を受ける場合や打ち下ろしでも施工に支障はありません。
モルタルポンプによる長距離圧送、トレミー工法による水中施工も可能です。
可使時間（流動性の保持時間）は2時間程度です。

標準配合

	水材料比	練混ぜ水量	プレミックス材	備考
1 袋当たり	約 34%	4.7kg/ 袋	25.0kg/ 袋	練上り量 約 13.5L
1 m ³ 当たり		348kg/m ³	1851kg/m ³	1m ³ 当たり 約 74 袋

エッセイバーH 2の物性値

		20℃試験値			試験方法
練混ぜ水量 (kg/ 袋)		4. 4	4. 7	5. 0	—
単位容積質量 (g/cm ³)		2. 19	2. 18	2. 18	JIS A 1116
練混ぜ時間		3 分	3 分	3 分	ハンドミキサ練混ぜ (1100rpm)
フロー値 (mm)		302	319	337	簡易テーブルフロー (φ5×10cm)
J14 漏斗値 (秒)		13. 5	10. 7	7. 0	JSCE-F541
凝結時間	終結	7 : 55	8 : 45	9 : 15	JIS R 5201
ブリーディング率 (%)		0. 0	0. 0	0. 0	JSCE-F522
長さ変化率 (%)	28 日	—	+0. 03	—	JIS A 1129 (封かん状態)
圧縮強度 (N/mm ²)	3 日	41. 6	37. 4	33. 2	JSCE-G505
	7 日	66. 1	64. 4	63. 2	
	28 日	104. 0	97. 2	90. 0	

※上記の物性値は恒温室内で試験した測定例であり、性能を保証するものではありません。また改良のため予告なく変更する場合があります。

使用上の注意

- ◆練混ぜ水量は、1 袋 (25kg) に対して、4. 4 ～ 5. 0kg です。練混ぜ水には、油・塩類・有機物等を含まない清浄な水を使用して下さい。
- ◆練混ぜには、高速グラウトミキサまたは回転数 1000rpm 以上の高速ハンドミキサをご使用下さい。
- ◆適切な練混ぜ時間は、2 ～ 3 分程度です。季節、ミキサの種類によっても流動性が変化しますので、ご使用の際は事前に試験練りを行って適切な水量および練混ぜ時間を確認して下さい。
- ◆冬季に十分な流動性が得られない場合には、練混ぜ水に 20 ～ 30℃程度の温水を使用して、練り上がりグラウト温度が 15℃以上となるように温度調節をして下さい。
- ◆流動性が非常に高いため、施工時は型枠等の隙間を塞いで漏出を防止して下さい (2mm 程度の隙間であれば漏出は止まります)。また、グラウトの密度 (約 2. 2g/cm³) による液圧を考慮して、型枠等のタワミを防止して下さい。
- ◆施工後は暴露環境におかれないう適切な養生を行って下さい。圧縮強度用の供試体は、採取直後にラップ等で密封して水分蒸発を防いで下さい。施工直後に著しい乾燥を受けると、痩せやクラックを生じる場合があります。

取扱い上の注意

- ・本製品を取り扱う際には、安全データシート (SDS) をお読み下さい。
- ・本製品はセメントを使用しており、水と接触すると強いアルカリ性を示します。長時間皮膚に付けないよう、目や鼻や口に入れないようご注意ください。万一入った場合は直ちによく洗浄し、症状に応じて専門医の診断を受けて下さい。
- ・その他ご不明な点がございましたら弊社までお問い合わせ下さい。

(2017 年 9 月 1 日改定)

日鉄住金高炉セメント株式会社

東京グループ 〒104-0033 中央区新川 1 丁目 16 番 14 号 (アクロス新川ビルアネックス 1F) ☎03-3523-0947 ～ 8
 名古屋グループ 〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4 丁目 26-13 (ちとせビル 8F) ☎052-485-5748
 大阪グループ 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地 2 丁目 3 番 3 号 (桜橋西ビル 9F) ☎06-6342-5880
 九州グループ 〒812-0025 福岡市博多区店屋町 5 番 18 号 (博多 NS ビル 2F) ☎092-283-0311
 本社SL事業部 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町 16 番地 ☎093-563-5118